

## 目標達成計画 なごみユニット

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 「トイレに行きましょうか」と、トイレ誘導の声掛けを他利用者がいる前で言ってしまうことがある。 排便の有無についても、トイレ内や他利用者がいない所までと思い声掛けしているが、他利用者の前	利用者一人ひとりにプライバシーを尊重した声掛けを心がけ、プライバシーに配慮する。	排泄の声掛けに、音量や言葉選び・環境に配慮し、本人のプライバシーを配慮した対応をする。 周囲に他利用者や面会者などは居ないか確認し、トイレ誘導の際は周囲に聞こえるような大きな声で声掛けをしない。	随時
2	47	服薬支援 服薬介助にて職員同士の確認ミスが起り、適切な服薬介助が出来ていない日があった。	利用者の健康管理のため、確実な服薬介助を行い服薬の事故を無くす。	職員の思い込みを防ぐ為に、薬袋の日付・氏名・食前後薬を声掛け確認し、利用者から返答があったのを確認して内服介助を行う。 空薬袋は内服介助を行っていない他スタッフが、残薬の有無や日付等確認をする。スタッフ出勤時にも、一日分の薬ポケットに出勤前の薬が残っていないか確認を行い、職員同士声掛けを行いながら事故防止に努める。	随時
3	49	日常的な外出支援 季節に添った外出支援が出来ていない事が多い。 利用者に対して、どこに行きたいか確認が取れていない。	利用者一人ひとりの希望を確認し、安全に配慮した外出支援を行い、季節や人とのふれあいを感じる機会を作る。	どこに行きたいか、何をしたいかを誕生日月の前月に確認を行い外出の計画を立てる。 各担当で担当者の誕生日月に計画、実施する。	毎月
4					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。